

(別紙)

令和5年12月定例会議 一般質問

2番議員 吉田 敏郎

令和6年度予算編成における方針について問う

新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの日常生活の状況が大きく変わり、経済活動も大きく制限されてきた。また、町民・住民への行政サービスも、今までの在り方では対応することが難しくなっていたが、町の考え方、職員の接遇、窓口対応でコロナ禍においても、しっかりとサービスが行き届いていたことは評価するところである。

本年5月より第5類感染症に移行後は、日常生活が平常に戻りつつあり、行事等も制限無く行われるようになり、明るい兆しが見えて元気な町が戻ってきた。

令和6年度は、町長として初めての予算編成に取り組む年度である。そこで、次の事項に対して町長の見解を伺う。

1. 令和6年度予算編成における基本的な考えは。
2. 町税、地方消費税交付金及び地方交付税の見通しは。
3. 重点事業の今後の見通しは。